

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;"><b>障害者福祉論</b></p>	<p>対象学科・学年 教育教福 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">船本 淑恵</p>
<p>授業テーマ 障害者の暮らしと社会的施策</p>		
<p>授業の概要と目標 障害者福祉に関する基本的な考え方と基礎的知識の習得を目的とする。 ①「障害者」がどのように認識されているのか理解する。②障害者福祉を推進する理念などの考え方を理解する。③障害者施策に関する歴史・社会的動向を理解する。 障害者が考えていることや生活の具体的な姿をイメージできるように、当事者が書いた本や生活が描かれた文献を読むこと。</p>		
<p>評価方法 筆記試験を中心に評価する。加えて、出席状況、提出物、受講態度等も参考にする。</p>		
<p>テキスト（いずれか） 『社会福祉小六法 2008』 『福祉小六法 2008』</p>	<p>著者</p>	<p>出版社 ミネルヴァ書房 中央法規</p>
<p>参考書 特になし。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>前期：障害者福祉施策の概要と「障害者」の理解</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 障害者福祉に関する主な法律</li> <li>3. 障害者施策の推進と実施 1：関係省と主な施策</li> <li>4. 障害者の法的定義 1</li> <li>5. 障害者の法的定義 2</li> <li>6. 障害者手帳制度</li> <li>7. 障害者理解の国際的動向 1：国連総会決議</li> <li>8. 障害者理解の国際的動向 2：WHO 決議</li> <li>9. 「障害者」とは</li> <li>10. 障害者福祉問題と思想</li> <li>11. 統計にみる障害者の実態 1</li> <li>12. 統計にみる障害者の実態 2</li> <li>13. 障害当事者の暮らしと思い</li> <li>14. 障害者施策の動向 1</li> <li>15. 試験</li> </ol> <p>後期：障害者福祉の理念と社会的施策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 障害者施策の推進と実施 2：障害者基本計画と障害者プラン</li> <li>3. 障害者福祉の理念 1：リハビリテーション</li> <li>4. 障害者福祉の理念 2：ノーマライゼーション</li> <li>5. 障害者福祉の理念 3：バリアフリー</li> <li>6. 障害者福祉の理念 4：ユニバーサルデザイン</li> <li>7. 障害者福祉の理念 5：インクルージョン</li> <li>8. 戦後における障害者福祉の歴史 1：身体障害者福祉法</li> <li>9. 戦後における障害者福祉の歴史 2：知的障害者福祉法</li> <li>10. 戦後における障害者福祉の歴史 3：精神保健福祉法</li> <li>11. 戦後における障害者福祉の歴史 4：障害者施策の展開</li> <li>12. 障害者自立支援法と障害者の暮らし</li> <li>13. 障害者の就労の現状と課題</li> <li>14. 障害者の所得保障制度の現状と課題</li> <li>15. 試験</li> </ol>		